

世界かんがい施設遺産

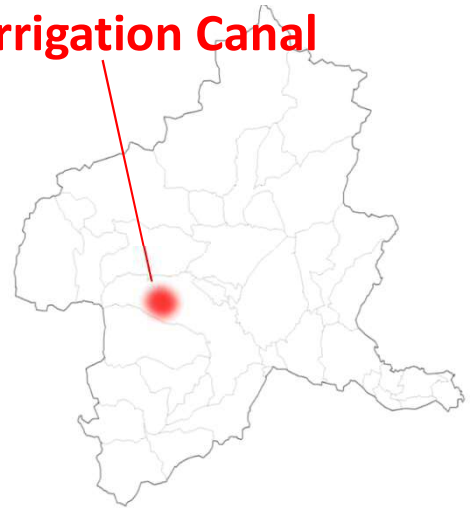
ながのせきようすい

長野堰用水

[群馬県・高崎市]

Naganoseki Irrigation Canal

200年前のサイホン工と
多面的な地域貢献



■ 1814年、現榛名白川に川幅50m、河底から2mの深さに埋樋(サイホン)を新設。仮設の切り回しなど、当時としては、大規模な工事で高い農業土木技術であったことが想像できる。

■ その後、隧道や簡易水道も設置され、最盛期には1700haの水田を灌漑。これにより、5万人分の食料と10万人分の飲料水を供給すると共に、高崎城のお堀などを潤し、衛生面や市民生活の向上に寄与した。



昭和37年に設置された円筒分水堰



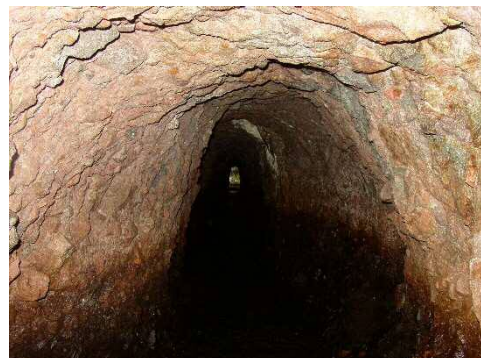
市民に楽しみと潤いを与える水路



水源である烏川左岸に設置された頭首工



収穫期を迎えた長野堰用水



1904年に完成した榛名湖隧道

問い合わせ先 長野堰土地改良区 TEL.027-322-2249